

群馬県 高校入試情報

令和7年度群馬県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○昨年同様に大問数は5問(小問集合、物理、化学、生物、地学)で、全学年内容からバランスよく出題されている。

●出題傾向について

- 問題量が多く、短文記述問題は各領域で1問程度出題されている。いろいろなパターンの記述問題を練習しておく必要がある。
- 全学年内容から出題されているので、総合的な理解が必要である。

★群馬県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 計算問題の出題

・計算問題が比較的多く出題されている。基本公式をしっかりおさえておく必要がある。

新研究で対策！

- 「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。
- 「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組みます。

■ 実験・観察の基礎を問う出題

・基本的な実験・観察を、全学年にわたってしっかりおさえ、実験・観察を中心に重要事項を確実に定着させておく必要がある。

新研究で対策！

- 各単元の解説ページ「実験(観察)」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。A問題で確認・練習することができます。
- 「特集 観察の基本操作」(p.12～13)「特集 実験の基本操作」(p.26～27)「即効チェック1 試薬・指示薬・基本操作20」(p.166～167)で、実験・観察時の注意事項を特集しています。

★新研究で出題した群馬県の入試問題(令和7年度)

◆p.91 大問2「大気中の水蒸気」 ◆p.135 大問3「力と運動」

令和7年度群馬県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。



★群馬県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1 年 内 容	植物のなかま		▲		●
	動物のなかま	●		●	
	物質の区別、気体の性質	●	▲		●
	水溶液の性質		▲	▲	
	物質の状態変化		●		
	光の性質			●	
	音の性質/力のはたらき	▲	▲		▲
	火山と地震			●	●
	地層と過去の様子	●	●	●	
2 年 内 容	物質の分解、原子・分子				●
	物質の化学変化～酸化・還元、化学変化と熱～		●	▲	
	化学変化と物質の質量		●	▲	
	生物と細胞/光合成と呼吸	●			
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ			●	
	消化と吸収		●		
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ				
	気象観測と空気中の水蒸気	●			●
	天気の変化	●		●	▲
3 年 内 容	電流の性質				▲
	電流のはたらき		▲	▲	
	水溶液とイオン、電池とイオン	●			●
	酸・アルカリとイオン			●	
	生物の成長とふえ方			●	●
	力と運動	●	●		●
	仕事とエネルギー	●	▲		
	いろいろなエネルギー		▲		
	天体の動きと地球の自転・公転				▲
出 題 形 式 別 の 傾 向	太陽系と惑星		●		
	自然界のつり合い				
	科学技術と人間/自然と人間	▲			
	大問数	5	5	5	5
	小問数	50	44	45	42
	記号解答	29	21	17	16
	短文記述	6	6	5	4
	計算問題	3	4	5	5
	図・グラフ、モデル	0	1	1	3

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。